

YASUほほえみクラブ

【入会申し込み・問い合わせ】YASUほほえみクラブ事務局
(総合体育館内) TEL587-4280、FAX587-4310

	日	曜日	時間	会場	対象	参加費（未会員は保険料含む）	備考
社交ダンス	7日 21日	(月)	19:00～21:00	コミセンぎおう	どなたでも	会員無料 未会員300円	ダンスシューズか 体育館シューズ
ジャザサイズ	14日	(月)	19:30～20:30	コミセンきたの	どなたでも	会員無料 未会員500円	運動靴 バスタオル（床敷用）
リズム体操	8日 15日	(火)	13:30～15:00 10:00～11:30	コミセンみかみ	どなたでも	会員無料 未会員300円	体育館シューズ バスタオル（床敷用）
剣道	9日 23日	(水)	19:00～21:00	野洲小学校	小学生以上	会員無料 未会員300円	
太極拳	3日 17日 24日	(木)	13:00～15:00	総合体育館	どなたでも	会員無料 未会員300円	体育館シューズ
バスケットボール	3日 10日 17日 24日	(木)	19:30～21:00	野洲北中学校	どなたでも	会員無料 未会員300円	体育館シューズ
ソフトバレー ボール	3日 17日	(木)	19:30～21:30	北野小学校	小学4年生以上	会員無料 未会員300円	体育館シューズ
卓球	5日 12日 26日 19日	(土)	9:00～12:00	総合体育館 野洲市体育センター	どなたでも	会員無料 未会員300円	体育館シューズ 所有者はラケット持参
硬式テニス	5日 19日 12日 26日	(土)	15:00～18:00 13:30～16:30	野洲市体育センター 河川公園テニスコート	定員10人 定員20人	会員 100円 未会員400円	雨天中止 事前申し込み要 所有者はラケット持参
グラウンド・ ゴルフ	毎週	(水) (土)	9:00～11:30	野洲健康福祉センター 多目的広場	どなたでも	会員無料 未会員300円	雨天中止
バドミントン	19日	(土)	14:00～17:00	野洲小学校	中学生以上	会員無料 未会員500円	体育館シューズ 所有者はラケット持参
ミニ・ バスケット	20日	(日)	9:30～11:30	祇王小学校	どなたでも	会員無料 未会員500円	体育館シューズ
ラグビー	20日	(日)	9:00～12:00	祇王小学校	どなたでも	会員無料 未会員500円	雨天中止
ニュースポーツ	12日 26日 19日	(土)	13:30～15:30 10:00～12:00	篠原小学校 野洲小学校	どなたでも	会員無料 未会員300円	体育館シューズ
スポーツ サタデー	5日 12日 19日 26日	(土)	9:00～11:00 14:00～16:00 19:00～21:00	祇王小学校	どなたでも	会員無料 未会員300円	卓球・バドミントン・バス ケット・グラウンド・ゴルフ ほか 自由に楽しめます
親子ふれあい体操	18日	(金)	10:00～12:00	コミセンぎおう	2歳以上の 子どもと保護者	会員無料 未会員500円	体育館シューズ、飲み物 事前申し込み要

さざなみスポーツクラブ

【入会申し込み・問い合わせ】さざなみスポーツクラブ事務局
(B&G海洋センター内) TEL589-5100、FAX589-5525

	日	曜日	時間	会場	対象	参加費（未会員は保険料含む）	備考
アラカルト・ スポーツ	2日 9日 16日 23日	(水)	10:00～12:00	海洋センター体育館	どなたでも	会員無料 未会員300円	体育館シューズ 自由にスポーツを楽しめます
サタデー スポーツ	26日	(土)	19:00～21:00	海洋センター体育館 市民グラウンド	どなたでも	会員無料 未会員300円	体育館シューズ 自由にスポーツを楽しめます
太極拳教室	9日 23日	(水)	10:00～12:00	中主公民館別館3階	受講申込者	会員2000円（年） 未会員7000円（年）	4月開講・年間23回のスクール
ヨガ教室 (受講申し込み受付中)	2日 16日	(水)	10:30～12:00	豊積の里総合センター 集団指導室	受講申込者	会員1000円 未会員3000円	第1、3水曜日、6回コース
スキー教室	5日	(土)	日帰り	国境スキー場	参加申込者	会員 500円 未会員1500円	定員になりしだい締め切り スキーレンタル代等各自負担

歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

歴史民俗博物館

☎587-4410、Fax587-4413

5

●小テーマ展

「野洲の民具（30）わらの民具」

2月6日(日)まで

「野洲の古文書（3）野洲共有文書」

2月11日(祝)～3月6日(日)

●第50回銅鐸研究会

2月19日(土)午後2時～4時

「銅鐸研究のあゆみ—50回記念！その軌跡と展望について—」／講師：難波洋三氏（京都国立博物館）※当日受付、入館料が必要

●第1回市史・郷土史学習会

2月27日(日)午後2時～4時

「水利・地名調査による郷土の歴史」／講師：宇佐見隆之氏（滋賀大学）※当日受付、参加費無料

野洲村の高札

「う」 さつ

中山道400年記念の展覧会を開催したとき、守山宿の大きな高札を展示させていただきましたが、野洲村の高札の一つが、守山市の田井中善晴さん方に大切に保存されていることが確認できました。2月11日から野洲共有文書を紹介するのに伴い、特別展示をさせていただきますことになりましたので、紹介します。

「高札」は、法令・禁令などを板札に墨書きし、町辻・橋詰など人目に付きやすい場所に掲示したもので、制札ともいいます。江戸時代どの村にも幕府の法令を記した高札が掲げられ、その場所を「高

札場」といいます。幕府の庶民統治上の根本法が高札として掲げられ、その管理は厳重を極め、石垣を築くことも多く、管理責任を村役人に命じていました。高札場通行の際には敬礼させられたともい、高札場は幕府の権威を誇示する場としての役割を果たしていました。野洲村の高札場は、江戸幕府が街道を調査し描いた『中山道分間延絵

図』に、野洲村の町並みの中、中央付近、守山の方に向かって右側に描かれています。

残っていた高札は、横長の駒形の板札で、屋根が取り付けられ、最初に「定」と大きく記され、左の文末に「正徳元年五月日奉行」とあります。正徳元年は西暦では1711年で、このような正徳の高札が作り替えをしながら、掲げられてきたようです。

高札の表面はやや風化しており、墨の部分が浮き出ています。仮名交じりの文で記されていますが、句読点（、。）は記されず、濁点も記されていません。裏に「野洲村」と書かれており、吊り下げするための金具の跡が認められます。文面は5ヶ条からなっていますが、最初的一条を読点や濁点を補って示すと

次の通りです。

「一、火を付る者をしらば早々申出べし、若かくし置におゐてハ其罪重かるべし、縦同類たりといふ共、申出るにおゐてハ其罪をゆるされ、急度御はうび下さるべき事」

何時の時代も火事は大変で、①火付け人（放火犯）を知ったら直ぐに届け出よ。もし隠していたらその罪は重い。たとえ同類（一味）でも、申し出たならばその罪を許され、褒美が与えられると

のことで、密告を推奨する条文となっています。

その続きには、②火付け人を見付けたら捕らえ申し出ること。見逃してはならない。

③あやしい者がいたら調べ、代官や地頭へつれてくること。④火事の時、鎗・長

刀・刀・脇差などを抜き身にしてはいけな。⑤火事

場やどんなどころでも、金銀や物を拾ったら代官や地頭に届けること。もし隠してい

他から明らかになった場合は重罪である。たとえ同類でも

申し出た者は罪を許され褒美を与えられると記され、最後

に「この五ヶ条を守らなければならぬ。もし背いた場合は処罰される。」と記されて

います。

高札は一般庶民に法を公示する手段として用いられ、さ

らに高札の文は寺子屋の教科書として利用されたともい

ます。当時の村人は、日々幕府の権威や処罰と向き合っ

ていたとも言えそうです。

2月11日（3月6日）の小

テーマ展野洲の古文書「野洲共有文書」でご確認ください。

（歴史民俗博物館学芸員 古川与志継）

